



基本目標

2

楽しい子育て・ あふれる人財のまち



施策分野

ページ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS P36



(1) 子育て

▶44

1

3

4

10

16



(2) 教育

▶47

4

5

10



(3) 青少年健全育成

▶51

3

4

5

10

16

楽しい子育て・あふれる人財のまち



(1) 子育て

施策分野の目標

「子育てするならみやき町」の理念を実現するため、関係機関と連携を図りながら、子育て世帯の多様なニーズに応じられるよう、妊娠・出産・育児と一元的な支援や保育サービスを提供し、誰もが安心して子育てできるまちを目指します。

		目標値 (R14 年度)	実績値
成果 指標	待機児童数	0人	2人

主な現状と課題

- 産後に心身の不調をきたす保護者、養育支援が必要な家庭、若年の妊娠、育児不安をもつ保護者が増加しています。
- 人口が増えたことに伴い就学前の子どもの数が増えており、待機児童が発生しています。保育所等の整備を補助する制度を実施し、待機児童の解消に努めています。
- 虐待発生のリスクが高い子どもに対する適切な支援が求められています。

基本施策

01 子育て環境の整備

子育てに関するニーズに対して柔軟に対応できる事業を推進するとともに、子育てをサポートする団体や活動を支援することを通じて、子育て環境をよりよいものにしていきます。また、子育てに関する情報提供や相談の場の充実を図り、保護者の経済的負担を軽減するための取り組みを進めます。

主な取り組み

- 子育て広場や児童館の運営
- ファミリー・サポート・センター（⇒ P140）事業
- 子育てボランティア団体の育成及び支援
- 学校給食費負担軽減策の実施
- 出生祝金制度

02 育児支援体制の充実

妊娠・出産・育児と一元的な支援を提供できるよう、関係機関と連携を図り、住民の誰もが安心して子育てできる体制づくりを目指します。

主な取り組み

- 子ども家庭総合支援拠点（⇒ P138）の整備
- 子育て世代包括支援センター（⇒ P138）の充実
- 妊娠出産包括支援事業（⇒ P140）の充実及び連携
- 母子保健推進員による子育て支援

03 乳幼児保育の充実

就労しながら子育てをしている世帯等の多様なニーズに対応するため、待機児童の解消、保育士の確保や質の向上等、量と質両面で保育サービスの充実を図ります。

主な取り組み

- 保育所等の施設整備
- 障がい児の保育
- 保育士等人材確保の推進

04

ひとり親家庭等への支援

ひとり親家庭等に対し、生活の安定・自立に向け、手当の給付や医療費の助成等を行います。また、支援を必要とする子どもに対しては、要保護児童対策地域協議会(⇒ P141)との連携を図り、子どもの居場所・環境づくり等に努めます。

主な取り組み

- ひとり親家庭等医療費助成
- 要保護児童対策地域協議会の運営
- 第三の居場所(⇒ P139)の整備
- ひとり親家庭支援団体等との連携

05

虐待防止対策の強化

関係機関や地域、団体等と連携して、支援が必要な子どもの早期発見、虐待の未然防止に努め、要保護児童等の支援体制強化に取り組みます。

主な取り組み

- 要保護児童対策地域協議会の機能の充実
- 子ども家庭総合支援拠点の設置



関連部署

子育て福祉課※、健康増進課、学校教育課 (※：令和5年4月から)



関連計画

みやき町総合戦略／みやき町地域福祉計画／みやき町男女共同参画計画／みやき町自殺対策計画／みやき町子ども・子育て支援事業計画／みやき町食育推進基本計画



楽しい子育て・ あふれる人財のまち



(2) 教育

施策分野の目標

本町の子どもたちが、社会の急速な変化に対し、心豊かにたくましく生き抜く力を身に付け、自らが考え、創造し、問題解決に向け他者と協働していく力を身に付けられる教育を目指します。

	目標値 (R14 年度)	実績値
成果指標	子どもと保護者への学校評価アンケートによる満足度	80%
		—

主な現状と課題

- 国際化、高度情報化、少子高齢化等、著しく社会経済環境が変化する中で、時代の変化に柔軟で的確に対応できる「生きる力」を身に付けるためにも、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育てることが重要となっています。
- 幼児教育と初等教育との連携については幼保小連絡協議会を開催しています。
- 多感な子どもたちの心のケアを行い豊かな人間性を育むためにスクールカウンセラー(⇒ P139)、スクールソーシャルワーカー(⇒ P139)を配置しています。さらに専門性の高い人材が必要です。
- 児童・生徒に対し、ALT(外国語指導助手)等を活用した、国際理解教育、外国語学習を行っています。

基本施策

01

生きる力を伸ばす 教育の推進

確かな学力の定着のため、子どもたちの学力や学習の状況を把握・分析し、その結果に基づく個に応じた指導の充実を図ります。また、子どもたちにとって魅力があり、分かりやすい授業を積極的に展開することにより、確実な学力の向上を図ります。

将来の予測が難しい社会において、情報を主体的に捉えながら、何が重要かを考え、見いだした情報を活用しながら他者と協働

し、新たな価値の創造に挑んでいくために、小中学校 9 年間を見通した情報活用能力の育成を目指します。また、そのために ICT 環境整備、教職員の ICT を活用した指導技術の向上、情報モラルの向上等、学校・家庭・地域と連携した取り組みを進めます。

主な取り組み

- 情報化社会に対応できる環境の提供
- 教職員の資質向上と働き方の改革
- 教諭補助や ICT 支援員の配置と活用

02

幼児教育の充実

家庭における教育を基礎に、地域社会においても子どもを育むための連携を図り、成長過程に応じた教育を目指します。幼児期には、保護者のニーズに対応しながら、家庭と地域ぐるみの幼児教育の環境づくりを目指します。

主な取り組み

- ブックスタート事業 (⇒ P140) の推進
- 生活習慣の確立を促す教育の支援
- 地域ぐるみで行う幼児教育の推進



03

子どもが学びやすい 教育環境の整備

不登校やいじめの問題解決のため、子どもたち一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな対応に努めます。こうした問題の未然防止・早期発見・早期対応のため、家庭との連携を密に図るとともに、スクリーニング（⇒ P139）の導入により、AI（⇒ P137）を活用し、いじめや虐待等を迅速に検出し、いじ

め等の実態把握と発生した場合の早期対応に努めます。

主な取り組み

- スクールソーシャルワーカーの配置
- スクールカウンセラーの配置
- スクリーニングの導入

04

教育施設の整備と 充実

安全で安心な学校づくりが求められるため、耐震補強の完全実施、空調機器の整備等、計画的な改修・改築に努め、教育施設の充実を図ります。

主な取り組み

- 義務教育施設長寿命化事業
- 教育施設の空調設備の完備
- 学校給食施設の充実
- 校舎の改築計画の検討

05

地域に開かれた 学校づくり

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、教育改革、地方創生（⇒ P139）等の観点からも、学校と地域の連携・協働が必要です。「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、保護者や地域住民との情報や課題を共有し、「これからの時代を生きる子どもたちのため」にコミュニティ・スクール（⇒ P138）を創設し、そ

の充実を図ります。

地域各種団体・組織との交流による各種体験事業等を通して、豊かな人間性・感受性・自主性・主体性を育み、「生きる力」を身に付けるための教育を推進します。また、自然や伝統文化、地域に根差した学習を通じて、郷土愛を高めます。

主な取り組み

- コミュニティ・スクールの創設
- 土曜・夏休みの子ども教室の開催

06

特別支援教育の充実

障がいのある児童・生徒と障がいのない児童・生徒が可能な限り共に教育を受けられるように環境整備を行います。また、障がいのある児童・生徒の自立と社会参加を見据え、一人ひとりの教育的ニーズに応えることができるよう、通常学級、通級指導教室（⇒ P139）や特別支援学級といった多様な学びの場を充実させます。

主な取り組み

- インクルーシブ教育システム（⇒ P137）の推進
- 特別支援教育の充実
- 通級指導教室の充実

07

世界に飛躍できる人を育む国際化教育の充実

更なる国際化の進展に対応するため、児童・生徒に対し、ALT（外国語指導助手）等を活用した、国際理解教育、外国語学習の充実を図るとともに、住民向けの外国語講座等を開催します。

主な取り組み

- ALT を活用した小中学校での外国語授業
- グローバル社会を生きる力の育成
- 文化交流学習の実施



関連部署

健康増進課、子育て福祉課*、まちづくり課、学校教育課、社会教育課
（※：令和5年4月から）



関連計画

みやき町総合戦略／みやき町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画／みやき町地域福祉計画／みやき町障害者計画／みやき町障害福祉計画・障害児福祉計画／みやき町男女共同参画計画／みやき町自殺対策計画／みやき町子ども・子育て支援事業計画／みやき町学校施設長寿命化計画

楽しい子育て・ あふれる人財のまち



(3) 青少年健全育成

施策分野の目標

学校や家庭、地域、関係機関と連携し、子どもたちが健やかに成長できる環境を整備します。そのために、青少年指導や相談事業を積極的に行うとともに、子どもたちを地域で見守り、子どもたちが多世代の地域住民と交流できる仕組みづくりを進めます。

	目標値 (R14 年度)	実績値
成果指標 青少年健全育成 地区活動実施地区数	57 地区	40 地区

主な現状と課題

- 青少年サポート隊 (⇒ P139) との連携を図るとともに、地域でのサポート隊活動を支援しています。
- 地域における青少年の体験・交流活動の推進・充実を図っています。
- 学校やスクールソーシャルワーカー (⇒ P139) の情報をもとに複数の関係課が連携し、要保護児童対策協議会 (⇒ P141) でケース会議を開くなど支援体制を整えています。子どもを取り巻く環境の変化により、要保護児童対策地域協議会の機能強化が求められています。
- 青少年を取り巻く社会環境の変化に対応していくため、学校・関係団体との更なる連携強化が必要になっています。

01

青少年健全育成の推進

青少年育成町民会議活動の推進や青少年サポート隊（⇒ P139）との連携強化に努めるとともに、学校や警察等の関係機関と連携し、青少年の非行防止活動を推進します。また、地域において子どもと大人が一緒になって参加する体験活動やふれあい活動を推進する事により、青少年の健やかな育成と非行防止を図ります。

また、要保護児童対策地域協議会が中心となり、支援が必要な子ども、保護者に対して、地域が連携しながら適切な支援を行います。

主な取り組み

- 青少年育成町民会議活動への支援
- 青少年サポート隊との連携強化
- 要保護児童対策地域協議会の機能強化
- 第三の居場所（⇒ P139）の整備

02

放課後児童対策の充実

放課後対策事業の中で、学校施設や子育て支援施設を有効に活用しながら放課後児童健全育成事業を充実させ、健全な児童の育成に努めます。また、事業の実施については、NPO（⇒ P137）団体等との連携も含めてその在り方を検討していきます。

主な取り組み

- 放課後児童クラブの運営
- 放課後児童クラブの運営方式に関する検討



関連部署

子育て福祉課※、学校教育課、社会教育課（※：令和5年4月から）



関連計画

みやき町総合戦略／みやき町子ども・子育て支援事業計画